

地域活性化フィールドワークin浜通り

地域づくり活動のノウハウや経験談、リアルな悩みなど、身近な取組の現場見学やワークショップを通して学びます。

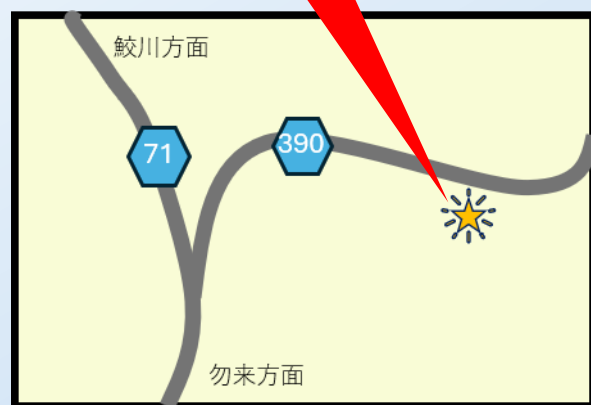
地域づくりを“もう一步”進めるヒントや、新たな仲間・想いを共有できる仲間がきっと見るかるはず！あなたも一緒に地域づくりについて考えてみませんか！？

開催日時 11/27 金 10:30～15:30 2026

場所 こびとの森
(いわき市田人町貝泊字梅木平10)

定員 20名程度
(職業、年齢等問いません。)

こびとの森



森の中を歩きます！！
動きやすい服装・運動靴でお越しください。
(雨天時は内容を変更する場合があります)

プログラム

- 10:30～ ➤地域づくりの取組紹介・見学 @こびとの森内
12:00～ ➤ランチ
★こびとの森「じっくり煮込んだ🍅トマトカレー」を手配します。
※料金(お一人1,000円)は当日集金します。
※昼食持参も可能ですので、参加申込みの際にお知らせください。
13:00～ ➤レクチャー&ワークショップ
(講師：宇都宮大学地域デザイン科学部 石井大一郎 教授)
15:30 ➤解散

参加無料！

こんな方に
オススメです！

- ☑ 町内会活動などに取り組んでいる方
- ☑ 地域を今より楽しくしていきたい方
- ☑ 地域づくり活動に興味はあるけどハードルを感じている方
- ☑ 新しいアイデアや仲間とのつながりをつくりたい方
- ☑ 他の地域の活動事例を学びたい方



人と地域の新しい“つながり”を見つけませんか！？

お申し込みはこちら(締切 11月18日(水))

令和8年度地域創生総合支援事業

主催・運営：福島県地域振興課

お問い合わせ：☎ 024-521-7114 ✉ tiikishinkou@pref.fukushima.lg.jp



講師 & 見学先 紹介

講師

国立大学法人宇都宮大学地域デザイン科学部教授

石井 大一郎 氏



<プロフィール>

国立大学法人宇都宮大学地域デザイン科学部教授。コミュニティ政策学会関東研究支部支部長。慶應義塾大学政策・メディア研究科博士課程修了。博士（政策・メディア）。

建築設計事務所を経て、インド・中国を旅する。その後、中間支援NPOの理事兼事務局として15年間従事。2011年東日本大震災後は、岩手県大槌町、福島県二本松市などで復興支援事業に5年ほど関わる。2016年より現職。大学教員の傍ら、栃木県や福島県、神奈川県を中心に新しいまちづくり組織の立ち上げ支援や、地域交流拠点づくりなどに取り組んでいる。また、2022年より地域デザインセンター地域防災部長を務める。

一級建築士。専門社会調査士。

<福島県との関わり>

- ・ふくしま地域コミュニティ共創パートナー（令和8年度～）
- ・福島県阿武隈地域振興協議会事業
「あぶくま人づくり塾」講師（令和4年度～）
- ・二本松市集落支援事業
「対話によるまちづくり講座」講師（令和6年度）等

見学先

こびとの森

いわき市田人町貝泊地区の豊かな森林を活用した、子どもから大人まで楽しめる自然体験施設「こびとの森」。かつて放棄されていた山林を地域の資源として捉え直し、森の中にある「こびとの家」や宝箱の鍵を探す冒険、薪割りやネイチャーゲームなど、自然を身近に感じながら楽しめる様々な体験を提供しています。自然という地域資源に新たな価値を見だし、地域外から人を呼び込むことで交流人口の拡大や地域経済の活性化につなげる取組を展開。地域に根ざした新たなビジネスを生み出し、地域の魅力を次世代につないでいく「こびとの森」の取組から、地域資源を活用した地域づくりや持続的な事業展開のヒントを学びます。



案内人

こびとの森 代表

酒井 千春 氏



<代表 酒井 千春 氏の「思い」と「こびとの森」>

「何もない」からこそ、できることがある——。豊かな自然が残るいわき市田人町で、代表の酒井千春さんは、使われなくなった山林を「地域の宝」と捉え、子どもたちが思いきり遊び、大人も自然を楽しめる場所をつくりたいという思いから「こびとの森」をつくりました。森の中には「こびとの家」や宝箱など、子どもたちが夢中になれる仕掛けがいっぱい。薪割りやネイチャーゲームなど、五感を使って自然を楽しむことができます。単なる遊び場ではなく、自然体験をきっかけに人が集い、交流が生まれ、地域の新たな魅力を育てる場所。酒井さんの思いが詰まった「こびとの森」で、地域資源を生かした地域づくりの可能性を体感します。

